

藤沢市善行保育園・善行乳児保育園等再整備事業

保護者説明資料

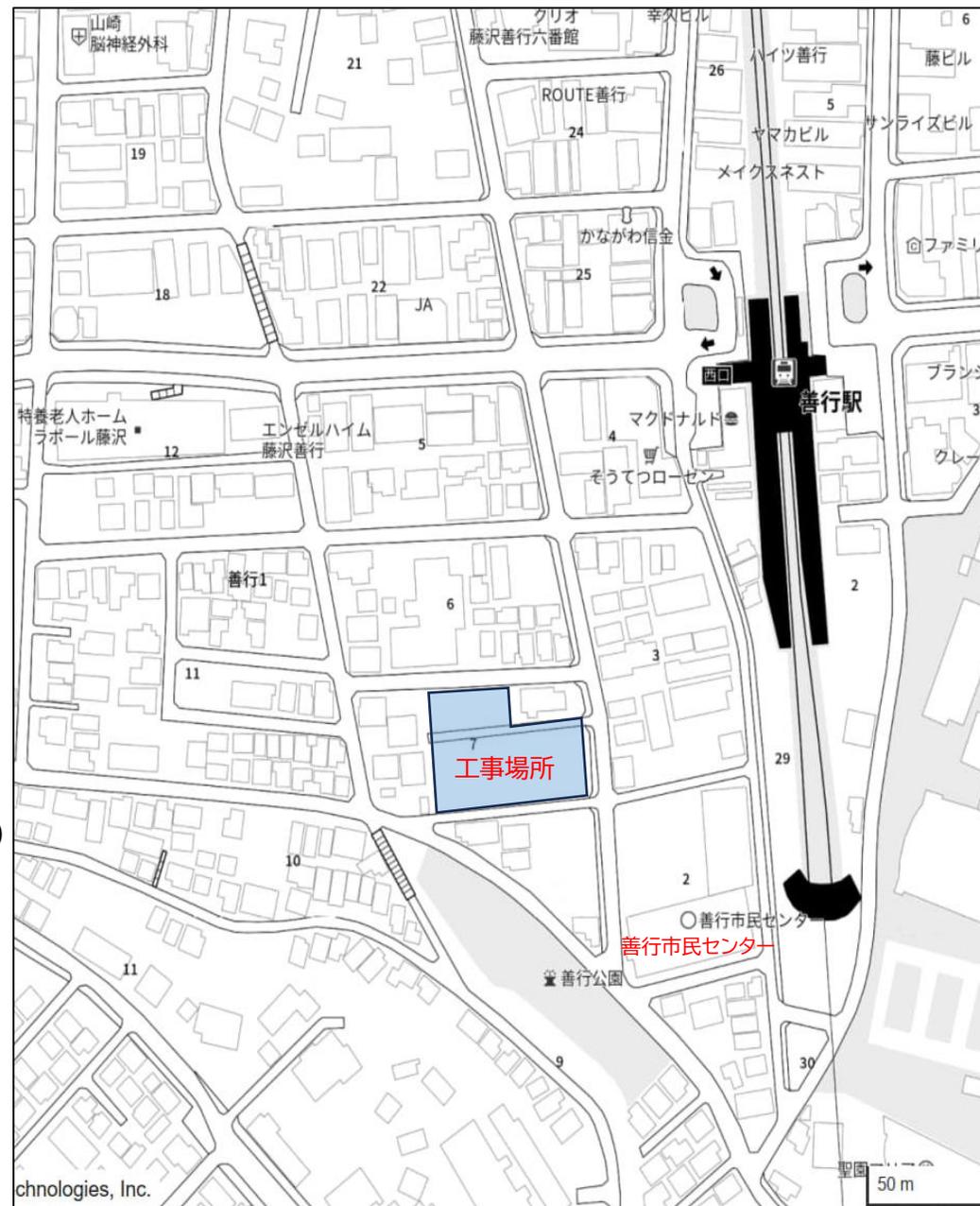
2025年6月



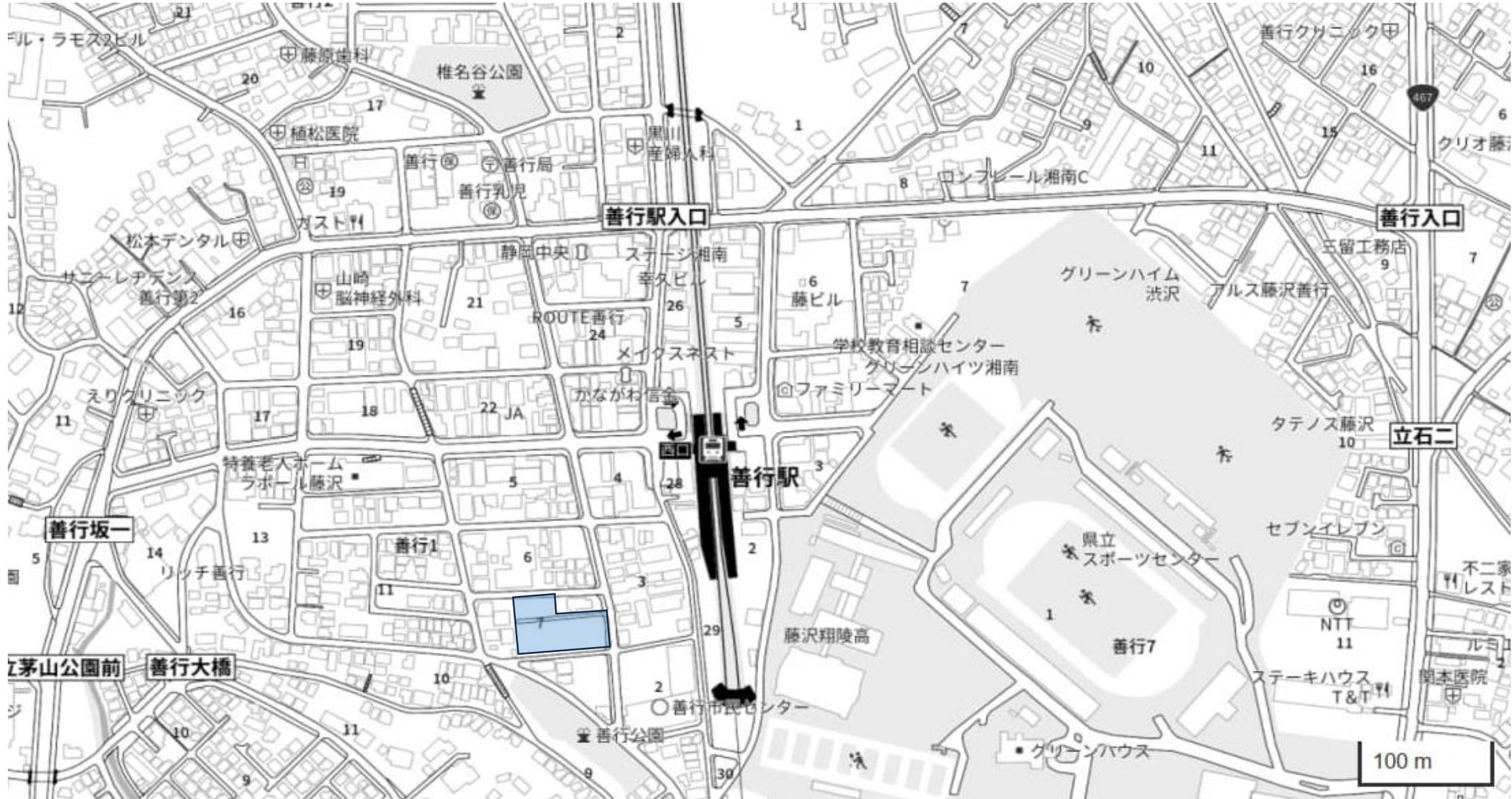
イメージパースになります。
実際の出来上がりとは異なる可能性もあります。

藤沢市立善行保育園・善行乳児保育園等再整備事業

- 事業主：藤沢市
- 建築主：大和リース株式会社 横浜支社
- 工事場所：藤沢市善行一丁目7-2・3・7
- 施工者：アイグステック株式会社
- 監理者：株式会社アトリエ9建築研究所
- 工事内容：善行保育園・善行乳児保育園建築工事
鉄骨造 2階建 建築面積 1250㎡ 延床面積2100㎡
外構工事（擁壁、フェンス、植栽、園庭、駐車場・歩道等の工事）
上記に伴う埋蔵文化財発掘調査
（調査会社：株式会社玉川文化財研究所）



建設地周辺地図



乳児、幼児、医療的ケア児
保護者や職員、地域も含めてみんなを“受け入れる”
交流を育み、そして守り、“包み込む”保育園

ふと見上げると屋根の向こうの青い空
大きな雲と小さな雲
いろんな雲たちが集まってくる。
同じ空の下、みんな一緒に仲間達。



当グループのコンセプトを実現させるための4つの方策

- 不審者が侵入できない園舎
- 駐輪場・ベビーカー置場から玄関までの安全な動線
- 多数の収納スペースにより、障害のない居室・廊下

保護者が安心できる



園児がのびのび育つ



- 自然の風・光を取り入れた保育室
- みんなが集える園庭
- 誰でも遊べるインクルーシブ遊具の設置
- 食育：食への関心を高めて発育を促す調理室
- 木育：木材を多く使用することにより木の温もりを感じてもらう

インクルーシブ・リング

地域に配慮



職員が働きやすい



- 事務室から死角のない園舎・園庭
- ストレスなく整理整頓ができる多数の収納スペース
- すぐに手洗い・うがいをさせることができる豊富な水回り設備

- 地域交流を深める多世代交流スペース
- 周辺の日照に配慮した配置計画
- 近隣への音漏れを最小限にした園庭
- 渋滞を抑えた配置の駐車場計画

市の上位方針

共生社会の実現をめざす誰一人取り残さないまちインクルーシブ藤沢

重点的な取組 -まちづくりテーマ3-

笑顔と元気あふれる子どもたちを育てる

市の掲げるコンセプト

多様な経験を有する市立保育所として、これまで蓄積してきた専門知識等を活用し、多様性を持たせたインクルーシブの観点で子育て支援の充実を図るものとする。

- (1) 医療的ケア児の受け入れに適した施設環境の整備
- (2) 感染症に対応できる施設環境の整備
- (3) 地域の方と交流できる施設環境の整備



善行19号線
(法第42条第1項第1号道路)

善行29号線
(法第42条第1項第1号道路)

善行21号線
(法第42条第1項第1号道路、調査中)

1階平面図 S=1/200



2階平面図 S=1/200

工 程 表

工 事 名	藤沢市立善行保育園・善行乳児保育園等再整備事業																											
	2025.3月 10 20	4月 10 20	5月 10 20	6月 10 20	7月 10 20	8月 10 20	9月 10 20	10月 10 20	11月 10 20	12月 10 20	2026.1月 10 20	2月 10 20	3月 10 20	4月 10 20	5月 10 20	6月 10 20	7月 10 20	8月 10 20	9月 10 20	10月 10 20	11月 10 20							
文化財発掘調査	■																											
仮設工事			追加家屋調査						■						■					近隣家屋調査								
制限解除工事				■																								
開発・造成							■																					
基礎工事							■																					
鉄骨工事			■ 作図・承認期間 3か月			■ 工場製作期間 4か月				■																		
外装・防水工事												■																
内装工事														■														
外構工事																■												
機械設備工事									■																			
電気設備工事									■																			
完了検査																					■							
備考				■ 契約				■ 建築確認																				
	<p>*本工程表は2025年5月2日時点の概略であり、今後の状況により変更となる可能性があります。</p> <p>*工事内容の確定及び契約手続きや行政機関の指導等によって着工が遅れる可能性があります。</p> <p>*作業人員調整、建築資材・設備機器等の納期、天候不順、近隣対応等により工期が延長になる可能性があります。</p> <p>*建築工事着工時に作業導線にかかる電柱の撤去が完了している想定との工程となります。</p>																											

※パース図はあくまでもイメージです



※パース図はあくまでもイメージです

